

2017年度 中部支部通常総会・併催行事のご案内 2017年6月1日(木)

1. 開催日：2017年 6月 1日(木)

2. 場所：名古屋国際会議場(名古屋市熱田区熱田西町1番1号)
 地下鉄「日比野」または「西高蔵」下車徒歩約5分
 (※会場までの交通案内および会場案内は通常総会・併催行事プログラムをご参照下さい)
 駐車場は約600台駐車可能(700円/1日1回)

3. 開催行事：

行事	時間	会場	参加費
研究発表会	12:50～14:40	2号館 3階234会議室	会員： 1,000円 会員外(一般) 3,000円 学生(会員・会員外) 無料
		2号館 3階232～233会議室	
		2号館 2階224会議室	
理事会	14:00～14:50	2号館 2階222・223会議室	—
通常総会	15:00～15:50	1号館 4階レセプションホール	無料
70周年記念講演会	16:00～17:30	【一般公開】 1号館 4階レセプションホール	一般公開で会員に限らず どなたでも無料で参加 いただけます
会員パーティー	18:00～19:30	1号館 7階展望レストラン	7,000円

4. お申込：お申込は通常総会・併催行事プログラム または 中部支部ホームページをご参照下さい。

5. 通常総会：

- * 開会の辞 * 支部長挨拶 * 来賓挨拶 * 議長選出
- * 議事 ① 2016年度 事業報告に関する件
- ② 2016年度 会計決算報告に関する件
- ③ 2016年度 事業および会計監査報告に関する件
- ④ 2017年度 事業計画に関する件
- ⑤ 2017年度 予算に関する件
- * 支部事業活動功労者に感謝状と記念品贈呈
- * 本部フェローの贈呈 * 閉会の辞

6. 研究発表会 ご来場の際は、必ず2号館2階ロビー受付にお越し下さい。

(敬称)

セッション	会場	時間	テーマ	発表者
第1会場 (パワートレイン)	2号館 3階 234会議室	12:50 ~13:10	小型データ記録ツールを活用した新型車の実用燃費向上への取り組み	ジヤトコエンジニアリング(株) 車両適用開発部 玉井 幸司
		13:10 ~13:30	デュアルインジェクションシステムの新噴射コンセプトの開発	(株)デンソー ガソリンシステム技術部 川戸 晃一
		13:30 ~13:50	近年の自動車エンジン用樹脂オーバーレイ軸受材料の開発	大同メタル工業(株) 技術ユニット 研究開発センター 安田 絵里奈
		14:00 ~14:20	新FR10速オートマチックトランスミッションの開発	アイシン・エイ・ダブリュ(株) 第1技術部 前田 拓洋
		14:20 ~14:40	日産NOTEe-POWER用新型3気筒1.2Lエンジンの開発	愛知機械工業(株) 製品開発部 伊藤 達也
第2会場 (要素技術)	2号館 3階 233会議室	12:50 ~13:10	オフロード環境における自律走行システムの開発	ヤマハ発動機(株) 技術本部研究開発統括部 先進技術研究部 張 炎甫
		13:10 ~13:30	ポンドグラフによるプラネタリギヤのモデル化について	中京大学 (人工知能高等研究所) 鈴木 勝也
		13:30 ~13:50	サイクリックエンジンモデルのFPGA高速化	トヨタテクニカルディベロップメント(株) シミュレーション事業部 小田 泰丈
		14:00 ~14:20	SMTコネクタの全体最適化	(株)東海理化 セキュリティ電子技術部 大野 勝弘
第3会場 (操安性・エレクトロニクス・生産技術)	2号館 2階 224会議室	12:50 ~13:10	操舵感予測モデルの開発と車両開発への適用	トヨタ自動車(株) 車両技術開発部 上山 真生
		13:10 ~13:30	熱伝導式水素漏れ検知センサの開発	日本特殊陶業(株) 事業開発事業部 事業開発部 松倉 佑介
		13:30 ~13:50	『アウトランダーPHEV』でのクロスカントリーラリーへの挑戦	三菱自動車工業(株) EV要素研究部 乙竹 嘉彦
		14:00 ~14:20	切りくず接触長さの拘束による旋削切りくずの誘導に関する基礎的検討	(株)豊田中央研究所 機能創製特任研究部 青木 友弥
		14:20 ~14:40	樹脂バックウインドウ用デフォッグの量産開発	(株)豊田自動織機 自動車事業部 PG開発部 松谷 章吾

7. 70周年記念講演会 (16:00~17:30) 1号館4階レセプションホール《一般公開》

●講 師: 津田 雄一氏(宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所 准教授、
「はやぶさ2」プロジェクトマネージャー)

●演 題: 挑戦が力を生み、継続が力を深める -はやぶさ2の旅-

●講演要旨: はやぶさ2は、2014年に宇宙航空研究開発機構が打ち上げた小惑星探査機です。世界初となるC型小惑星「リュウグウ」への到達、サンプル採集・クレーター生成を行い、2020年の地球帰還を目指します。本講演では、はやぶさ2の技術的挑戦や科学的意義、その世界の太陽系探査における位置づけを、開発秘話や最新の飛行状況を織り交ぜながら紹介します。



8. 会員パーティー

会員相互の親睦を深めて頂く良い機会ですので多数の方のご参加をお待ちしています。